

2021年 5月 6日

臨床研究に関する情報公開

渋川医療センターでは、下記の臨床研究の情報を公開しております。

研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、研究への情報利用についてご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、各研究の研究責任者または、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]新型コロナウイルス感染症(COVID-19)流行が群馬県内の放射線治療に与えた影響に関する後ろ向き観察研究

[研究責任者]神沼 拓也 独立行政法人国立病院機構渋川医療センター 放射線治療科

[研究の背景]COVID-19により病院診療は大きな制約を受けることになりました。放射線治療も大きな影響を受けており、学会の調査では3割の施設で治療患者数が減少しております。一方で放射線治療を手術の代替手段として用いる傾向も報告されており、群馬県内での実態を調査したいと考えております。

[研究の目的]

COVID-19が群馬県内の放射線治療に与えた影響について明らかにすること

[研究の方法]

●対象となる患者さん 群馬県内で放射線治療を施行している各施設のうち、本研究に参加することになった施設で、2018年4月1日から2021年3月31日までに放射線治療が開始された患者さん

●研究期間 2021年5月から2022年3月31日まで

●利用する情報 参加各施設で放射線治療が開始された症例数(患者さんの情報は使用しません)

●情報の管理 個人情報は使用しません

[研究組織]独立行政法人国立病院機構渋川医療センター 放射線治療科

[個人情報の取扱い]本研究では患者さんの個人情報は取り扱いません

[利益相反]研究期間および個人に関わる利益相反はありません

【問合せ・苦情等の相談窓口(連絡先)】

独立行政法人国立病院機構渋川医療センター
〒377-0280

群馬県渋川市白井383

電話 0279-23-1010(代表)

FAX 0279-23-1011

部署:放射線治療科

職名:放射線治療部長

氏名:神沼 拓也